

筋肉	作用	起始部 & 付着点	支配神経
Scalenus anterior muscle 前斜角筋	頸部の側屈 頸部の屈曲 胸郭挙上 回旋した頭頸部を中間位に戻す	起始部: C 3~6横突起の前結節、前下外側に下る 付着点: 第一肋骨の前斜角筋結節(リスフラン結節)	頸神経前枝 C4~6
Scalenus medius muscle 中斜角筋		起始部: 頸椎C2~7横突起 付着点: 第一肋骨の鎖骨下動脈溝の後方	頸神経前枝 C3~8
Scalenus posterior muscle 後斜角筋		起始部: 頸椎C4~6横突起 付着点: 第2肋骨外側面	頸神経前枝 C6~8
Rhomboid minor muscle 小菱形筋 (しょうりょうけいきん)	肩甲骨を挙上、下方回旋、内転	起始部: 第6・第7頸椎の棘突起 付着点: 肩甲骨内側縁上部	肩甲背神経(C4~C6)
Rhomboid major muscle 大菱形筋 (だいらょうけいきん)		起始部: 第1~第4胸椎の棘突起と棘間靭帯 付着点: 肩甲骨内側縁	
Subclavius muscle 鎖骨下筋 (さこつかきん)	鎖骨を前下方に引き下げる 肩甲骨の下制	起始部: 肋骨(第1) 付着点: 鎖骨の下面, 肋鎖靭帯および円錐靭帯間の鎖骨の鎖骨下筋溝	鎖骨下筋神経 (C5とC6) からの線維
Longus coli muscle 頸長筋	頸椎を前屈する 頸椎を側屈する	起始部: 上斜部: C 3~C 5の脊椎横突起の前結節に付着 下斜部: T 1~T 3の椎体前部に付着 垂直部: C 5~C 7及びT 1~T 3の椎体前外側部に付着 付着点: 上斜部: C 1 (環椎)の前結節に付着 下斜部: C 5~C 6の椎体横突起の前結節に付着 垂直部: C 2~C 4の椎体前部に付着	頸神経(C 3~C 8)